令和5年度生計困難者等に対する相談支援事業(えんくるり事業)実施報告書

1 参加状況(令和6年3月末時点)

. 参り	山状况(令和6年3月末時息)		
No.	法人名	No.	法人名
1	こうほうえん	24	徳和会
2	鳥取県厚生事業団	25	伯耆の国
3	あすなろ会	26	鳥取市社会福祉協議会
4	ケアパートナーズ	27	米子市社会福祉協議会
5	倉吉愛児園	28	倉吉市社会福祉協議会
6	愛光会	29	境港市社会福祉協議会
7	赤碕福祉会	30	岩美町社会福祉協議会
8	はまなす会	31	八頭町社会福祉協議会
9	うわなだ福祉会	32	若桜町社会福祉協議会
10	いずみの苑	33	智頭町社会福祉協議会
11	敬仁会	34	湯梨浜町社会福祉協議会
12	鳥取こども学園	35	三朝町社会福祉協議会
13	鳥取福祉会	36	北栄町社会福祉協議会
14	倉吉東福祉会	37	琴浦町社会福祉協議会
15	祥和会	38	南部町社会福祉協議会
16	尚仁福祉会	39	伯耆町社会福祉協議会
17	立石会	40	日吉津村社会福祉協議会
18	和	41	大山町社会福祉協議会
19	大徳会	42	日南町社会福祉協議会
20	讃美会	43	日野町社会福祉協議会
21	フォイボス	44	江府町社会福祉協議会
22	鳥取県共同募金会	45	鳥取県社会福祉協議会
23	愛恵会		

※さとに会、まつぼっくりは休止中

2 えんくるり事業運営委員会の開催

- 第1回 5月19日 倉吉体育文化会館 中研修室
 - ・令和4年度事業報告及び収入支出の状況について
 - ・ひきこもりの状態にある方等の就労体験事業について
- 第2回 11月17日 上井コミュニティセンター 視聴覚室
 - ・令和5年度事業実施状況中間報告について
 - ・令和6年度分担金の設定について
 - ・企画委員会での検討内容について
- 第3回 2月26日 湯梨浜はごろも苑 はごろもホール
 - ・ひきこもりの状態にある方等の就労体験事業の成果・課題 経費精算について
 - ・ひきこもりの状態にある方等の就労体験事業実施要領の改正について
 - ・社会資源開発事業費費用支援に関する審査について
 - ・令和6年度事業計画(案)及び予算(案)について
- 3 えんくるり事業企画委員会の開催
 - 第1回 7月24日 新日本海新聞社中部本社 ホール
 - ・ひきこもりの状態にある方等の就労体験事業の実施状況について

- ・経済的援助による住居確保支援について
- ・経済的援助の支援のあり方について
- ・総合相談・支援機能強化事業実施報告書様式について
- ・相談員の研修について

第2回 10月31日 鳥取県立倉吉体育文化会館 小研修室2

- ・ひきこもりの状態にある方等の就労体験事業の経費精算について
- ・経済的援助(現物給付)による支援にかかる記録様式について
- ・相談員の研修について

第3回 1月30日 湯梨浜はごろも苑 はごろもホール

- ・ひきこもりの状態にある方等の就労体験事業の成果・課題 経費精算について
- ・経済的援助 (現物給付) による支援にかかる記録様式について
- ・次年度の相談員連絡会のプログラムについて

4 総合相談·支援機能強化事業

えんくるり事業相談員数 103人(令和6年3月31日現在)

- (1) 相談受付件数 689件 (令和4年度309件)
- (2) 経済的援助件数 54件 合計金額 1,316,405円 (令和4年度 63件 合計金額 1,356,129円)

<経済的援助の支援内訳>

費目	令和5年度	令和4年度
電気代の支弁	434,287円(33.0%)	419,979円(30.9%)
ガス代の支弁	267,216円(20.3%)	99,591円(7.3%)
携帯電話代の支弁	224,027円(17.0%)	224,915円(16.6%)
家賃の支弁	94,200円(7.2%)	149,726円(11.0%)
食糧の支給	63,784円(4.8%)	53,261円(3.9%)
ガソリンの支給	30,413円(2.3%)	91,551円(6.8%)
水道代の支弁	20,249円(1.5%)	44,201円(3.2%)
宿泊代の支弁	5,200円(0.4%)	127,149円(9.4%)
その他	177,029円(13.4%)	145,756円(10.7%)
合計	1,316,405円	1,356,129円

<経済的援助の市町村別件数>

市町	村	鳥取市	米子市	倉吉市	境港市	岩美町	八頭町	若桜町
件数	R5	17	10	0	6	0	0	0
	R4	16	16	0	6	1	3	0
市町村		智頭町	湯梨浜町	三朝町	北栄町	琴浦町	南部町	伯耆町
件数	R5	2	1	1	1	4	0	1
	R4	1	1	1	4	4	0	1
市町村		日吉津村	大山町	日南町	日野町	江府町		
件数	R5	1	5	4	1	0		
	R4	2	2	0	0	5		

(3) えんくるり事業相談員連絡会

第1回 6月16日 倉吉福祉センター 大会議室

- ・事務局説明「地域福祉の今後の展開・えんくるり事業の概要、運用について」
- · 事前学習(動画配信)

講義①「地域生活課題のとらえ方」「地域共生社会とはなにか」

講師:日本福祉大学社会福祉学部 教授 原田 正樹 氏

講義②「なぜソーシャルワークが求められるのか」

「ソーシャルワークの基礎」「ソーシャルワークの主要な機能」

講師:同志社大学社会学部 教授 空閑 浩人 氏

• 当日演習

演習①「地域共生社会の理念と地域づくりを担う実践者への期待」

演習②「本人・家族の困りごとや生きづらさを理解する」

演習③「本人・家族を支えるネットワークづくり」

演習④「本人・家族を支える地域づくり」

演習⑤「研修のリフレクションとアクションプランの作成」

ファシリテーター:鳥取福祉会 上根 拓也 氏

第2回 9月25日 倉吉体育文化会館 大研修室

- ・事務局説明「えんくるり事業 事業概要・運用等について」
- 事例檢討

「"気づき"をどう"つなぐ"のか」

~社会福祉法人・施設だからこその気づきや視点から、できることを考える~ 事例提供:境港市社会福祉協議会 前田 ひろみ 氏

第3回 12月15日 湯梨浜はごろも苑 はごろもホール

- ・事務局説明「えんくるり事業総合相談・支援機能強化事業について」
- 事例検討

「"気づき"をどう"つなぐ"のか」

~えんくるり事業経済的援助事例報告様式の記入を通して~

5 社会資源開発事業

- (1) こども食堂
 - ・おたべ食堂(旧たちかわこどもクラブ)(継続)

主体法人 鳥取こども学園

協力法人。鳥取県厚生事業団、鳥取県共同募金会、鳥取市社協、鳥取県社協

実施内容 弁当の配布、1月に会食イベントを実施、子ども服リユース、 ランドセルリユース (チラシ配布)

開催日時 毎月第2、4木曜日 17:00~19:00

開催場所 修立地区公民館

利用者数 延1,261人(内訳:子ども741人、大人520人)

スタッフ 延157人

助成額 0円(総事業費680,987円)

- (2) 子ども服等リユース事業
 - ・巡回型子ども服リユース

参加法人:境港市社協(主体)、鳥取県社協

開催日:月1回程度(計7回) 開催場所:境港市内各地区公民館

参加者数:延べ141人(保護者74人、子ども67人)

・子ども服等リユース

参加法人: さとに会(主体)、鳥取市社協、鳥取県社協

開催日:9月9日、10日、10月21日、28日、11月8日、11日

1月20日、3月20日

開催場所: さとに保育園、城北保育園等

• 子ども服リユース

参加法人:こうほうえん(主体)、鳥取市社協、鳥取県社協

開催日:11月4日

・子ども服等リユース (イベントブース出展)

参加法人:八頭町社協、鳥取県社協

開催日:11月11日

(3) 生活用品支援事業の実施

参加法人:琴浦町社協、立石会、赤碕福祉会

- (4) 法人連絡会の開催状況
 - ○八頭町 参加法人 5法人
 - 第1回連絡会 6月21日
 - ・令和4年度事業報告・決算について
 - ・令和5年度事業計画・予算について
 - ・地域課題及び法人連携に向けた意見交換
 - 第2回連絡会 11月6日
 - ・法人連絡会の取り組みについて
 - ・八頭高等学校医療看護類型コース夏休み期間ボランティアについて
 - ・法人連携等による地域活動への専門職派遣について
 - 総合課題に対応する相談連携に向けた研修会について
 - ・地域課題及び法人連携に向けた意見交換
 - ・台風7号ボランティア復旧支援への協力について
 - 第3回連絡会 3月27日
 - · 令和 5 年度事業報告·決算
 - · 令和 6 年度事業計画 · 予算
 - ・監査実施について
 - 町社会福祉法人連絡会の取り組み
 - ・令和6年度第1回代表者会の開催日程について

- ・地域課題及び法人連携に関する意見交換
- ○米子市 参加法人 24法人

法人連絡会総会 7月13日

- ・令和4年度事業報告・決算について
- ・令和5年度事業計画・予算について

研修会 2月27日

- ・米子市の防災体制について
- 災害ボランティアセンターについて
- ・災害に備えた仕組み、連携に関する意見交換

※法人連絡会等の設立状況

市町村	設立時期
鳥取市	令和2年度
米子市	平成29年度
境港市	平成28年度
八頭町	令和4年度
三朝町	平成27年度
琴浦町	平成29年度

- 6 ひきこもりの状態にある方等の就労体験事業
 - ○事業説明
 - 説明会

参加法人: 21法人 日 程:6月29日

内 容:「ひきこもり支援の現状について」

講師:とっとりひきこもり生活支援センター 所長 山本 恵子 氏 「ひきこもりの状態にある方等の就労体験事業について」事務局説明

· 個別訪問: 3件

・受け入れ調整:11回

○実施状況

事業所登録 10件(内非公表1件) 体験者数 10名(内就職者1名)

NO	施設等	体験ペース	体験内容
1	就労継続支援B型事業所 若者支援・地域活性化事業所	月7~8日	・自動車部品の箱入れ、清掃 ・草刈り、農業、食品加工 ・ヨガ、座禅
2	若者支援・地域活性化事業所	月3~8日	・調理、食品加工 ・農業林業、木工、清掃 ・ヨガ、座禅
3	若者支援・地域活性化事業所	月5~8日	・調理、食品加工 ・農業林業、木工、清掃 ・ヨガ、座禅、音楽、ハーバリウム ・病院のクリスマス会参加
4	若者支援・地域活性化事業所	月8~15日	・調理、食品加工、買い物 ・農業、清掃 ・編み物、eスポーツ、ハーバリウム ・他施設訪問
5	若者支援・地域活性化事業所	月2~5日	・調理、食品加工、買い物 ・草取り ・編み物、eスポーツ
6	障害者福祉センター	月8~9回	・清掃 ・敷地内低木の剪定作業
7	若者支援・地域活性化事業所	月2~4日	・農業林業
8	非公表	月2~5日	・畑仕事や草刈り ・軽作業やイベント参加
9	小規模多機能事業所	月2~8回	・食器洗い、シーツ交換・事務作業
10	若者支援・地域活性化事業所	月2~5日	・農業林業

7 地域貢献セミナー 【経営協との共催】

日時 1月16日 新日本海新聞社中部本社 ホール

内容 講演「孤独・孤立を防ぐ支援のあり方〜社会福祉法人としてできること〜」 「どんな境遇の子ども・若者も見捨てない!アウトリーチ(訪問支援)と 重層的な支援ネットワークを活用した多面的アプローチ」

講師:認定特定非営利活動法人スチューデント・サポート・フェイス

代表理事 谷口 仁史 氏

事務局説明「えんくるり事業について

~社会福祉法人による地域公益的活動~」

参加 58人(社会福祉法人、関係機関、民生委員等)

8 広報

- (1) ニュースレター 18、19、20号発行
- (2) 日本海新聞「県社協情報 BOX」掲載 8月30日
- (3) 県社協広報誌及び県社協ホームページへの記事掲載 (参加法人が実施している「地域における公益的な取組み」事例紹介)
- (4) フェイスブックへの記事掲載 随時 (社会資源開発事業、社会福祉法人の取組み紹介)

9 経過

月日	事 項
4月15日	県社協広報誌「志あわせへ」第 242 号掲載
5月19日	損害保険等への加入 (えんくるり相談員)
5月19日	第1回運営委員会
5月24日	参加法人に対する事業実績・決算、事業計画・予算の報告
6月16日	第1回相談員連絡会
6月29日	ひきこもりの状態にある方等の就労体験事業説明会
7月3日	分担金根拠(令和4年度資金収支計算書)提出依頼
7月15日	県社協広報誌「志あわせへ」第 243 号掲載
7月24日	第1回企画委員会
8月30日	日本海新聞「県社協情報 BOX」掲載
9月25日	第2回相談員連絡会
10月1日	県社協広報誌「志あわせへ」第 244 号掲載
10月3日	個別訪問による就労体験事業説明
10月11日	個別訪問による就労体験事業説明
10月31日	第2回企画委員会
11月17日	第2回運営委員会
12月15日	第3回相談員連絡会
1月1日	県社協広報誌「志あわせへ」第 245 号掲載
1月16日	地域貢献セミナー
1月30日	第3回企画委員会
2月26日	第3回運営委員会
3月22日	次年度相談員の照会